



しんじ新聞

No. **59** 2008年8月

品川区議会議員
無所属
高橋 しんじ



品川区イズ

Q: 次の作家のうち、『大井町』という作品を著した人物は？

星新一
高村光太郎

池波正太郎
萩原朔太郎

(解答は反対面へ)

委員会報告

7月22日に常任委員会の建設委員会、23日に行財政改革特別委員会がありました。

建設委員会

1. 報告事項

目黒川水質改善実験について。立会川で実施された高濃度酸素溶解水実験と同様の装置を設置し、効果を検証する。
大崎駅西口地区地区計画変更について。

都営住宅入居者募集。
その他。

2. 10/28-30に愛知・岐阜などに視察することが決まりました。

3. しながわ水族館視察クイズがオープンしました。ゆらゆらとしたまさに「いやし」の空間でした。ぜひ体験を！

活動報告

日常活動の一部をご報告します

- 7/1 社会を明るくする運動
- 7/2 タクミティング参加 (於: きゅりあん)
- 7/3 本会議
- 7/5 立会川駅前まつり
- 7/6 マニフェスト研究会・研修会
- 7/13 子どもカーニバル
- 7/16 青少年問題協議会
- 7/17 タクミティング参加 (於: 南大井文化センター)
- 7/19・20 区民まつり
- 7/20 少年野球防災大会
- 7/22 建設委員会
- 7/23 行政改革委員会

品川区と事業者の契約方法について調査しました。

委託契約のうち、随意契約、簡易型プロポーザル方式、簡易型総合評価方式について事例を挙げて調査しました。の事例。総合庁舎植込管理保守委託。約100万円で契約。

行革委員会

品川地区小中一貫校建設基本設計等。約5400万円で契約。天王洲公園他管理業務。1億2285万円で契約。では、何社が参加し、契約者の評価(点数化)も公表されます。

朝、駅前にいます!

月
火
木
金

『区政報告』をお配りしています。議会等の事情で変更する場合があります。見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい。

JR大井町駅前
京急青物横丁駅
JR大森駅前
京急立会川駅前
各7:00-9:00頃

高橋しんじプロフィール

品川区立鈴ヶ森小・中学校、早稲田実業高、早稲田大学(政経学部政治学科 専攻は地方行政)・同大学院博士課程で学ぶ。東京大学研究員、塾などを経て、教師(早稲田実業高、都立日比谷高・青山高・大森高)。軟式野球ルーキーズ監督。平成19年4月 無所属・新人として2541票の支持をいただき初当選!

しがらみのない無所属



高橋しんじ事務所

東京都品川区東大井 4-13-11-304 〒140-0011
TEL: 03-5461-8757 FAX: 03-5461-8763
E-mail takahashi-shinji@spa.nifty.com
URL <http://www.takahashi-shinji.net/>
過去の『区政報告』がHPでご覧になれます。
『区政報告』への感想をぜひお寄せ下さい。
『区政報告』をお店の片隅に置かせて下さい。

無所属クラブ 区政報告

59 2008年8月

発行所 品川区議会無所属クラブ
発行者 高橋慎司(副幹事長)
〒140-8715 品川区広町2-1-36 6階
Tel 03-5742-6864 Fax 03-3772-8878

区政へのご要望をお寄せ下さい!!



今週の書架

『「中国問題」の内幕』
(清水美和 ちくま新書)

著者は、東京新聞記者。リズミックで話題の中国について冷静にレポート。日中貿易は、すでに日米貿易の規模を超えています。その一方、中国では「反日」騒動が起きたりするように、日中関係は、微妙な関係にあります。「台湾問題」「人民解放軍」「格差問題」などのテーマを通じて論じています。少し専門的なテーマも含まれますが、「今」の中国がわかります。



早川町キャンプに参加しました

7月27、28日の1泊2日で山梨県早川町「ヘルシー美里」において品川区青少年対策大井第一地区委員会の主催でキャンプが実施されました。

小学生(2~5年)約80名、中学生10名が参加しました(すぐに申し込み締め切りとなり、キャンセル待ち数十人となるくらいの大人気だったそうです)。

品川区では、山梨県早川町と平成2年に「ふるさと交流協定」を結び、活発な交流をしており、昨年に続いて同町の施設を利用しました。「ヘルシー美里」は、昭和60年に廃校となった早川北中学校を改修した施設で、アカツの林に囲まれた緑豊かな空間です。温泉もあります。

1日目(7/27)7:30に集合し、たくさんの保護者の方々に見送られ出発。男子は青、女子はルizzoのバンダナが配られました。バスの中では、自己紹介とレク。

小さな声の子もいましたがスタッフの指導で大いに盛り上がりました。

11:00にクラフトパークに無事到着。トイレに行きたい子どもがいて緊急停車のハプニングもありましたが…。ここで、昼食と自由行動。

12:30からいよいよカヌー体験。「すごく楽しみなんだよ!」という子がたくさん。

ライフジャケットを着用し大歓声を上げて、1人乗り(写真)と3人乗りを体験しました。終了間際に豪雨ともものすごい雷が!安全な状況になってから宿舎に移動。「ヘルシー美里」に到着し、開村式。カマド(写真)で



カレーを作り、ご飯を炊いて待ちに待った屋外炊事(夕食)!何杯もお代わりをする子どももいました(調子に乗って食べすぎた子どももいましたが...)。デザートはスイカをたくさん食べました。

夕食後は、グラウンド

でキャンプファイヤー。燃え上がる炎を囲みながらレクをしました。夜空には、東京ではなかなか見られない星座がたくさん最後に花火が打ち上げられ、手持ち花火もしました。



温泉に入浴し、自分で布団を敷いて就寝。見回りに行きましたが、みんなぐっすり寝ていました。教員をしていた頃を思い出しました(笑)

2日目(7/28)6:15からラジオ体操。午前中は、宿舎から歩いて10分、近くの川で川遊び(写真)。安全な場所でみんな安心して大はしゃぎ。午後、閉村式。記念写真を撮るなどして、早川町とお別れ。ほぼ予定通りの時刻に南大井文化センターに到着しました。

大自然の中で普段では体験できない野外でのプログラムを通じて、集団生活のルールを学び、大いに遊ぶ、子どもたちにとって貴重な機会でした。異なる学校、異なる学年の友達と交流するよい機会でもありました。中学生も補助

スタッフとして小学生グループ(班)のリーダーの仕事もしっかりとしました。スタッフの方々も準備から解散まで大変お疲れ様でした。



A: 萩原朔太郎(さくたろう)。朔太郎は、大正14年2月から4月に大井町に住んでいたと言われ、この体験をもとに『大井町』という詩を作りました。感傷を歌った歌集『青猫』の続編ともいふべき『定本青猫』に収録。